

EBH2シリーズ

濁度・pHオンライン

Ver.1.0

●操作マニュアル●



環境クラウドサービス

目次

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

使用前の準備	3
現場情報の登録	4
警報設定 規制値設定	6
警報設定 表示灯設定	7
メイン画面	8
データ表示 演算値	9
データ表示 瞬時値	11
レポート印刷	12
印刷プレビュー	13
インポート	14
データ削除	15
日報自動送信設定	16
オプション 基本設定	18
オプション 送信メール設定	19
オプション 色設定	20
ソフトの終了	21

使用前の準備

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

動作環境

Windows XP Professional SP3 (Homeは非対応) 32bit版のみ

CPU	Celeron 1.8GHz同等以上 (推奨: Core2Duo 1.86GHz以上)
メモリ	512MB 以上 (推奨: 1GB以上)
HDD空き容量	5GB以上 (測定期間に左右されます)

Windows Vista (Home Basicは非対応) 32bit版のみ / Windows 7 32bit版・64bit版

CPU	Core Solo 1.8GHz同等以上 (推奨: Core2Duo 1.86GHz以上)
メモリ	1GB 以上 (推奨: 2GB以上)
HDD空き容量	5GB以上 (測定期間に左右されます)

モニタ解像度	1024 x 768 以上
必要デバイス	空きUSBポート1箇所 (USBキー) 表示灯を使う場合は、さらに空きUSBポート1箇所
必須コンポーネント	.NET Framework3.5 Crystal Reports Runtime Engine (※インストールされていない場合は、はじめにインストールが行われます)

「濁度・pHオンライン」アプリケーションのインストール

1. CD-ROMドライブに「濁度・pHオンライン」のCD-ROMを挿入します。
2. 通常は、そのままお待ちいただければ自動でインストールが開始されます。
インストールが開始されない場合は、マイコンピュータからCD-ROMをダブルクリックして直接起動してください。
4. インストールされていない場合は、必須コンポーネントのインストールが開始されます。
5. USBキードライバのインストールが開始されます。
6. 「濁度・pHオンライン」のインストールが開始されます。

※詳細な手順は付属のインストールマニュアルを参照してください。

現場情報の登録

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

現場情報の登録

現場情報の登録を行います。

オンラインソフト - 現場管理

新しい現場を登録

現場名	設置場所	シリアル番号	開始日時	終了日時
水質テスト	テスト場所	09001	2010年08月10日	

削除 編集 選択

測定値を受信する現場
水質テスト

閉じる

現場情報の登録

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

- ① [新しい現場を登録]ボタンをクリックすると、下図の画面が開きます。

【現場の編集】

現場名

設置場所

シリアル番号 06 (下3桁)

開始日 2012年 9月 6日 ~ 終了日 ☒ 未定 2012年 9月 6日

キャンセル 決定

- ② 新しく測定場所を登録します。現場情報の項目をすべて入力してください。

現場名	現場名を入力してください。日本語入力可 [必須]
設置場所	設置場所を入力してください。日本語入力可 [必須]
シリアル番号	【xx】で始まる5桁のシリアル番号のうち、下3桁を入力してください。 [必須]
開始日	日付を指定してください。 [必須]
終了日	日付を指定してください。不明な場合は「未定」にチェックをします。 [必須]

※現場名はそのまま保存フォルダ名になるため、フォルダ名に使えない文字は入力できません。

- ③ [決定]ボタンをクリックし、新しく現場を登録すると一覧に表示されます。
- ④ 一覧から選んで[選択]ボタンをクリックすると「測定値を受信する現場」の欄に現場名が表示されます。
- ⑤ 画面を閉じてください。

警報設定

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

警報設定 規制値設定

規制値の設定を行います。濁度、pHそれぞれを登録可能です。

オンラインソフト - 警報設定

規制値設定 表示灯設定

※指定した規制値以上あるいは以下になった場合、警報を発信します。

☒ 機材設定値を優先する

濁度

☐ この設定を有効にする

点灯色 赤

規制値 25 mg/L以上

pH

☐ この設定を有効にする

点灯色 黄

規制値 8.6 pH以上 5.8 pH以下

キャンセル 決定

- ① [機材設定値を優先する]をチェックすると、測定機材側で設定した規制値を優先使用します。
※測定機材側で設定した規制値は、測定データと同様に受信します。
- ② 濁度、pHそれぞれの[点灯色]、[規制値]を設定します。
[この設定を有効にする]のチェックを外すと、規制値警報が無効となります。
[点灯色]は、[濁度]、[pH]とも、同じ色を選択することもできます。
[規制値]は、[濁度]は【～以上】、[pH]は【～以上、～以下】を入力します。

[pH]は少数点以下1桁までを設定できますが、当規制値では10倍した整数値で入力します。

警報設定

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

警報設定 表示灯設定

表示灯の設定を行います。

オンラインソフト - 警報設定

規制値設定 表示灯設定

PATLITE社製の「PHU-3」型に対応しています。

ポート番号 接続なし

点灯時間 5 秒間

サウンドファイル ☒ 既定のサウンド
C:\Program Files (x86)\Emborick\Online-DpH\beep.wav ...

点灯テスト

☒ 赤
☒ 黄
☒ 緑／青

コマンド送信

キャンセル 決定

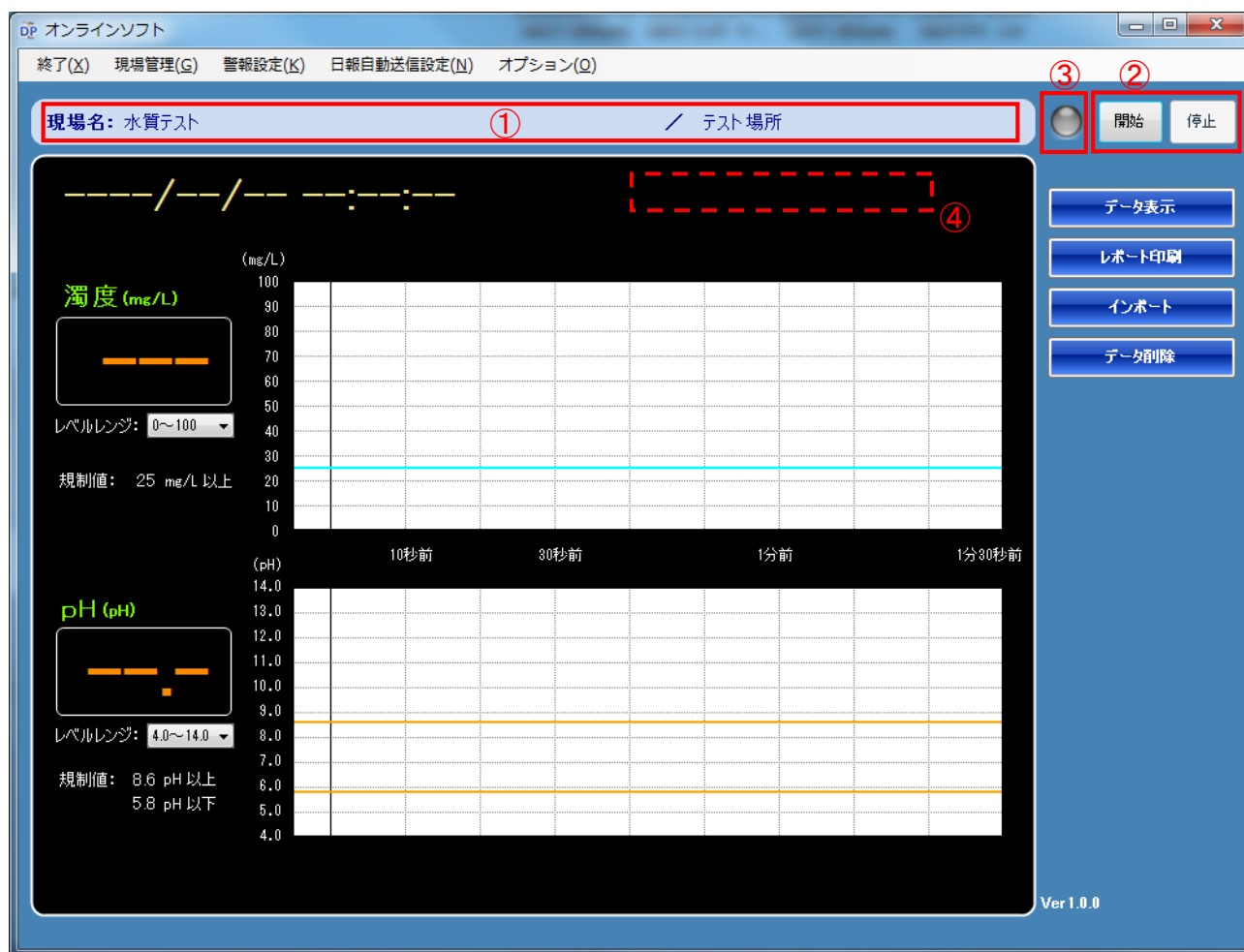
- ① 表示灯が接続されている[ポート番号]を選択します。接続されていない場合は[接続なし]を選んでください。ポート番号はコントロールパネルの「デバイスマネージャ」で確認できます。詳しくは、表示灯の説明書をご確認ください。
- ② [点灯時間]を入力します。ここで入力した秒数の間、点灯を続けます。
また、警報が連続して発信された場合、その回数だけ秒数が加算されます。
- ③ 表示灯を接続した場合は、確認のために点灯テストを行なってください。
[コマンド送信]ボタンをクリックすると、チェックした色が点灯します。
※対応している表示灯はPATLITE社製の「PHU-3」型です。

メイン画面

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

メイン画面

測定を行うメイン画面です。



- ① 測定を行う「現場名」と「測定場所」が表示されます。
- ② 測定データ受信の[開始]ボタンと[停止]ボタンです。
[開始]ボタンをクリックすると、測定データ受信を待機します。
応答があり接続が成功すると、データの受信を開始します。
※[開始]ボタンをクリックしてから、実際にデータを受信するまで数秒かかる場合もあります。

- ③ 以下の状態を表すランプです。

	グレー	停止状態
	赤	待機中
	緑	通信中

- ④ 測定機が調整中の場合、「メンテナンス中」表示が点滅します。

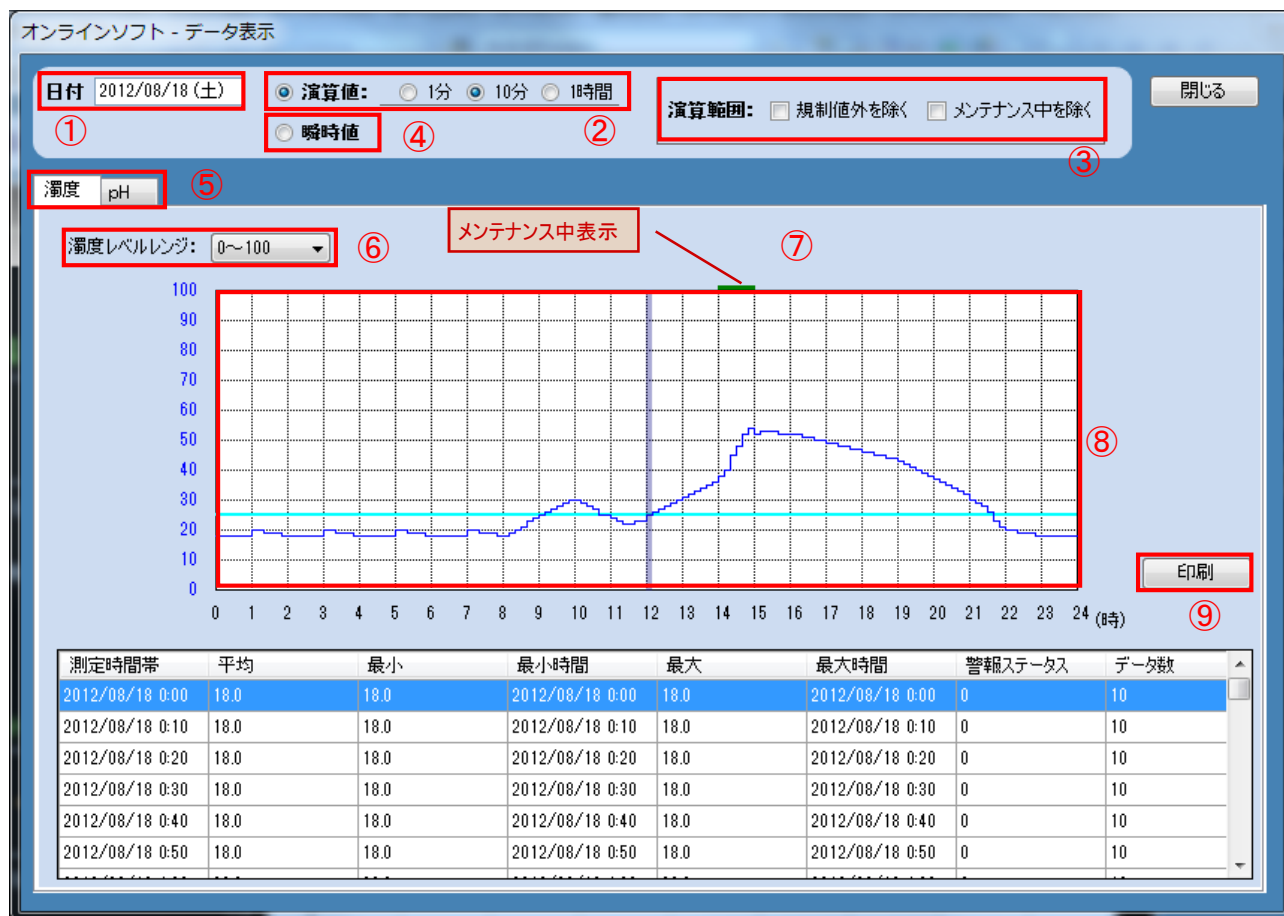
メンテナンス中

データ表示

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

データ表示 演算値

メイン画面の[データ表示]ボタンをクリックすると、【データ表示】画面が開きます。
最初に開く画面では、濁度の演算値を確認することができます。



- ① データを表示する日付を選択します。データのある日付は、カレンダーに印が表示されます。
日付を選択すると、データが表示されます。

最初の表示の際に演算を行います。そのため、表示に時間がかかる場合があります。
ただし、1日分のデータがすべて揃っている場合のみキャッシュを作成するため、次回からは表示が早くなります。
データに抜けがある場合は、キャッシュを作成しません。

- ② 表示する演算値を選択します。1分演算、10分演算値、1時間演算値を確認できます。
③ 表示する演算値から、「規制値外を除く」、「メンテナンス中を除く」を指定できます。
④ 表示を「瞬時値」に切替えます。
⑤ 表示を「濁度」、「pH」、どちらかに切替えます。
※「濁度」、「pH」とも、画面レイアウトは同じです。

- ⑥ レベルレンジの変更ができます。
- ⑦ グラフ上部には、「メンテナンス中」を明示します。
- ⑧ グラフ内をクリックすると、ラインを移動させることができます。
ライン上の数値が、下の一覧で選択されます。
再びグラフ内をクリックすると、ラインが固定されます。
- ⑨ 現在表示している情報を日報として、プレビュー画面が表示されます。

データ表示

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

データ表示 瞬時値

測定値の瞬時値を確認します。



- ① 表示を「24時間」、「1時間」に切替えます。
- ② 表示する演算値から、「規制値外を除く」、「メンテナンス中を除く」を指定できます。
- ③ 表示を「演算値」に切替えます。
- ④ 現在表示している情報の日報プレビュー画面が表示されます。
- ⑤ 現在表示しているデータをCSVファイルに出力します。

※「演算値」用の設定項目はグレーアウトして操作できなくなります。

レポート印刷

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

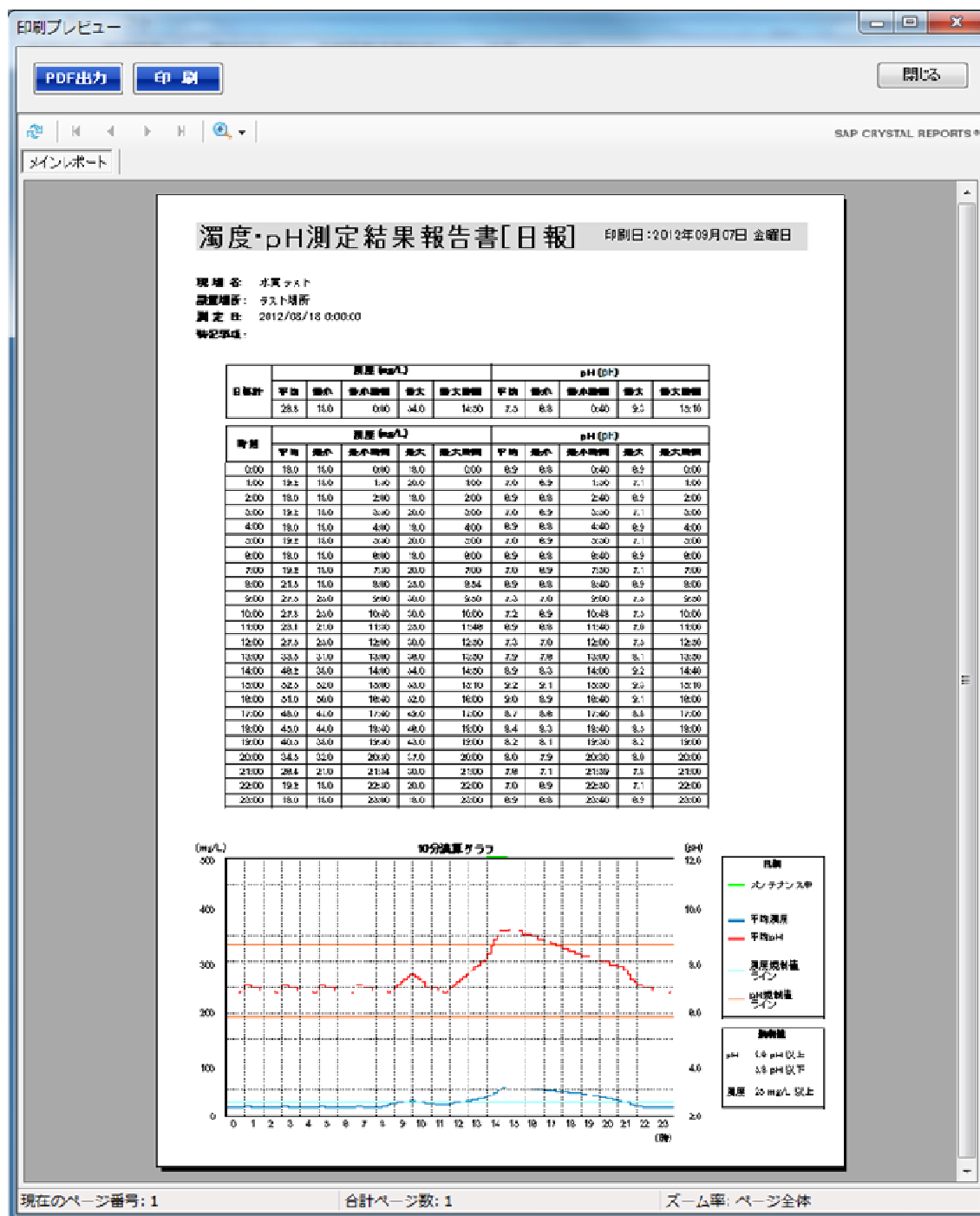
レポート印刷

メイン画面の[レポート印刷]ボタンをクリックすると、【レポート印刷】画面が開きます。

- ① 「印刷種別」を選択します。
- ② 「測定日」、「時間帯」を指定してください。
「印刷種別」が『月報』の場合、「測定日」では月を指定し「時間帯」指定はできなくなります。
- ③ 必要に応じ、グラフ設定の「演算値」や「演算範囲」、レポート対象（濁度、pH）を指定します。
- ④ [印刷...]ボタンをクリックすると、プレビュー画面が表示されます。

印刷プレビュー

印刷するレポートを確認します。



① [PDF出力]ボタン、または[印刷]ボタンをクリックしてください。

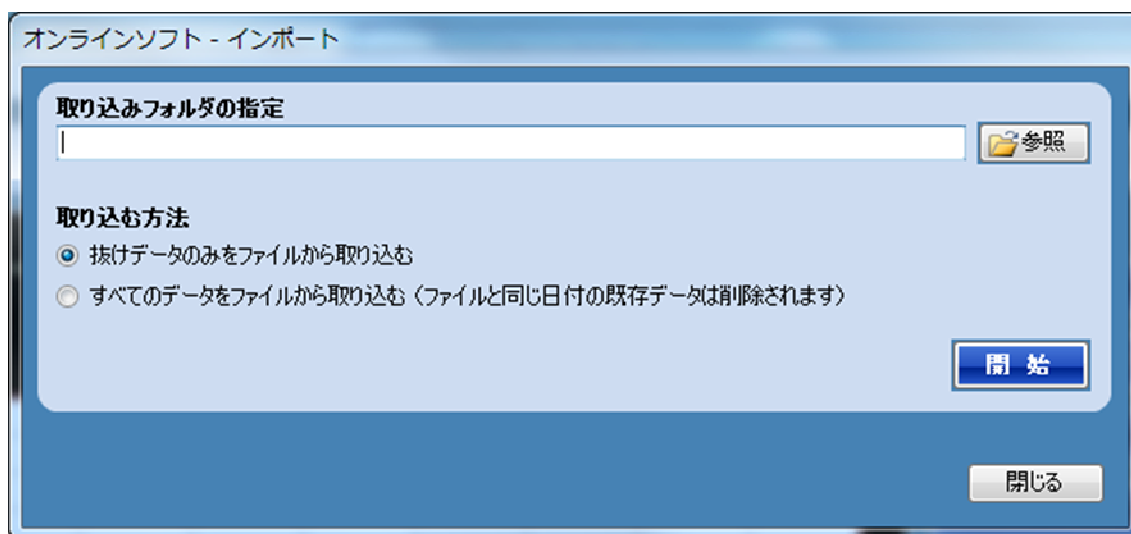
インポート

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

インポート

メイン画面の[インポート]ボタンをクリックすると、【インポート】画面が開きます。

インポートは測定中に行うことができません。



- ① [参照]ボタンでデータのあるフォルダを指定します。
インポートできるデータは拡張子が「ELD」のファイルのみです。
- ② [開始]ボタンをクリックすると、インポートが開始されます。

現場登録時に指定した日付の範囲内を、抜けデータがないか調査します。
抜けデータがあった場合のみ、読み込みを行います。
範囲外のデータが含まれていても、読み込みは行いません。
終了日が未定の場合は、現在までの抜けデータを調査します。

データ削除

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

データ削除

メイン画面の[データ削除]ボタンをクリックすると、【データ削除】画面が開きます。

- ① 「日付と時刻で範囲を指定して削除」、「日付一覧から選択して削除」のいずれかを選択します。
- ② [削除]ボタンをクリックすると、指定されたデータを削除します。

日報自動送信設定

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

日報自動送信設定

日報を指定のアドレスに自動で送信する設定を行います。

オンラインソフト - 日報自動送信設定

☒ 日報を自動送信する

送信先アドレス

時間帯 ~ ☒ 印刷日 を出力する

グラフ設定

演算値

☒ 1分演算
☐ 10分演算
☐ 1時間演算

演算範囲

☒ 規制値範囲外を除く
☒ メンテナンス中を除く

☒ 平均濁度 ☒ 平均pH

特記事項

日報自動送信設定

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

- ① 「日報を自動送信する」にチェックをすると、現在測定中の現場レポートをPDFにして指定のアドレスに送信します。事前にオプションの「送信メール設定」を行ってください。

レポートは深夜0時過ぎに、前日の日報を作成して送信します。
例：10日の日報を11日0時過ぎに送信

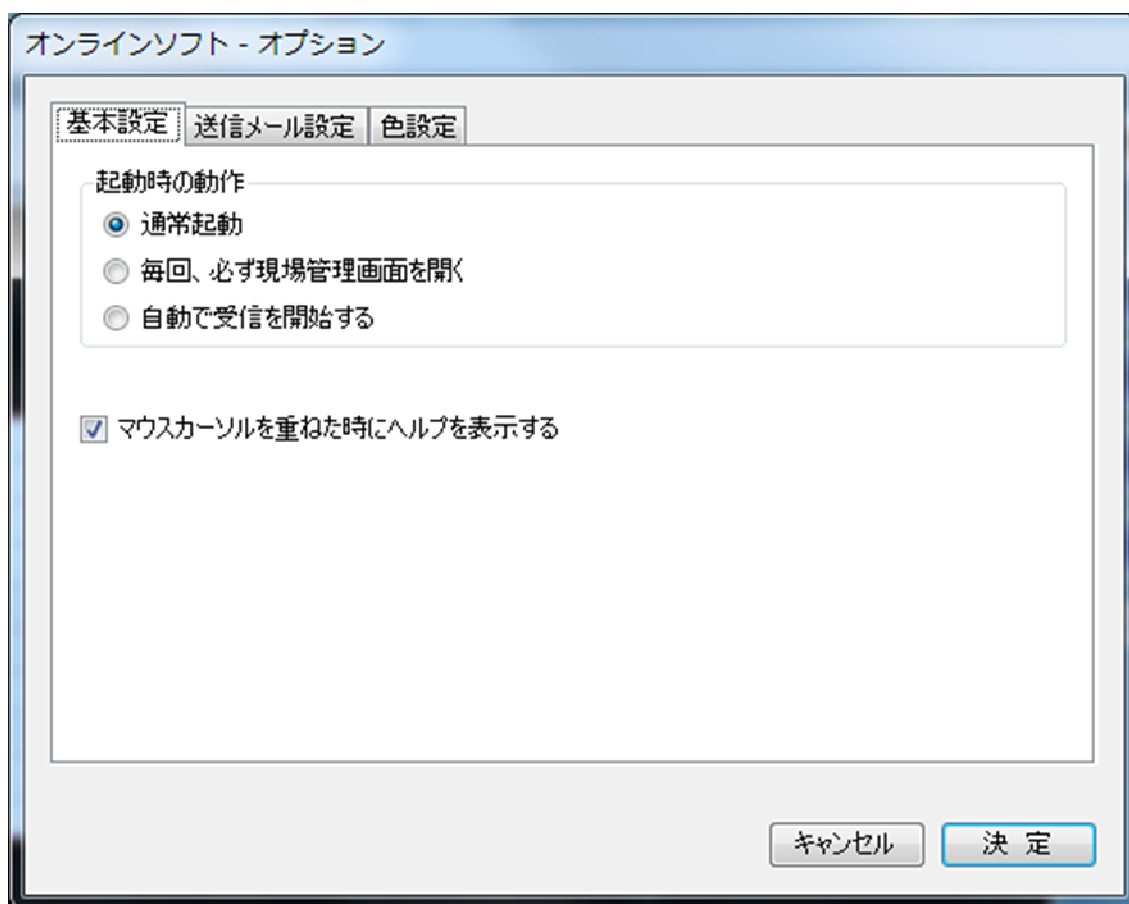
- ② 送信先アドレスに、レポートを自動送信するメールアドレスを入力します。
[追加]ボタンで一覧に追加、[削除]ボタンで一覧から削除します。
- ③ [送信テスト]ボタンで、登録アドレス宛にテストメールを送信します。
- ④ レポートに表示する情報を指定してください。
- ⑤ [決定]ボタンをクリックすると、設定を保存して画面が閉じます。
[キャンセル]ボタンをクリックすると、設定は保存されずに画面が閉じます。

オプション

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

オプション 基本設定

測定中には変更できません。



- ① 起動時の動作を指定します。
- ② 必要に応じて[マウスカーソルを重ねた時にヘルプを表示する]をチェックしてください。

オプション

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

オプション 送信メール設定

測定中には変更できません。

オンラインソフト - オプション

基本設定 送信メール設定 色設定

メールアドレス

SMTPサーバー

ポート番号 ☐ SSL接続が必要

認証

☒ 認証が必要

ユーザー名

パスワード

キャンセル 決定

- ① 送信メールの設定を行います。

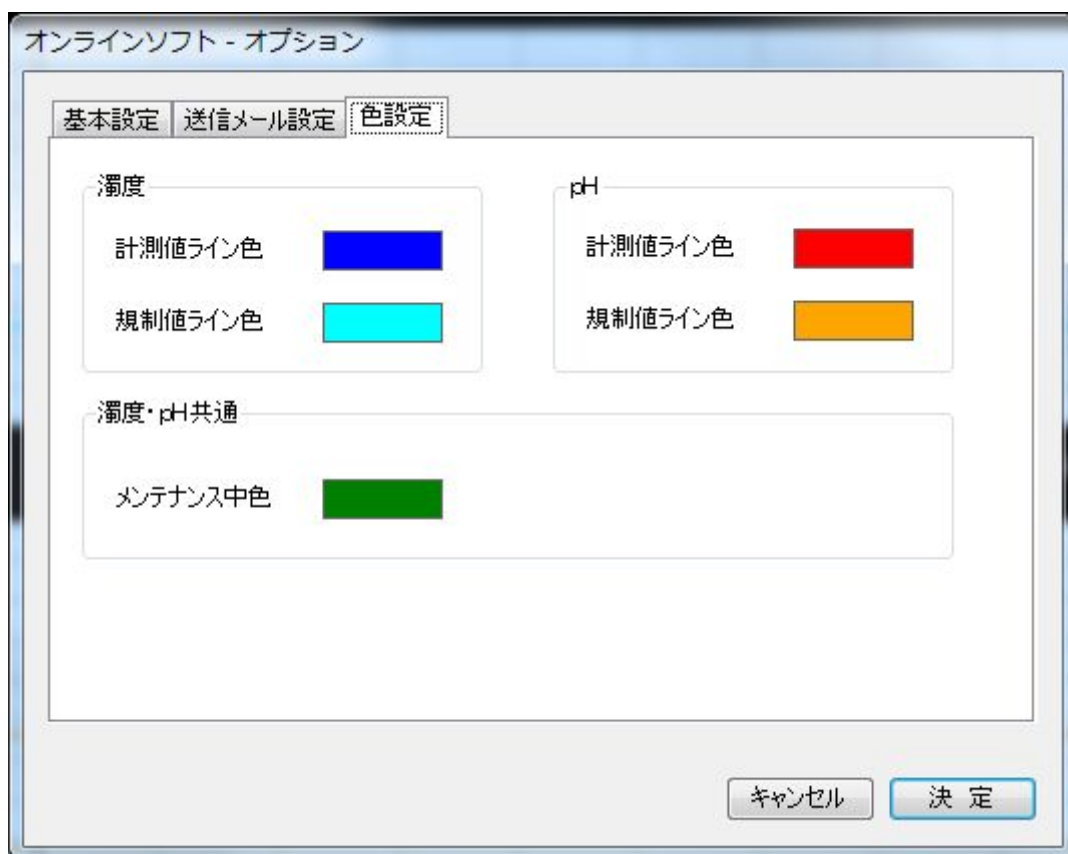
「日報自動送信」を行う場合は、必ず設定してください。
未設定の場合は、自動送信を有効にしても送信できません。

オプション

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

オプション 色設定

測定中には変更できません。



- ① 測定値をグラフ描画する際の色設定を行います。
- ② 濁度、pHそれぞれに、「計測値ライン」、「規制値ライン」、「ステータス」の色を指定できます。
- ③ 濁度、pH共通設定として、「メンテナンス中」の色を指定できます。

ソフトの終了

EBH2シリーズ
濁度・pHオンライン

ソフトの終了

測定中の場合は終了できません。

- ①メイン画面の[終了]メニューか、右上の [X] ボタンで終了します。
終了の際は、特にメッセージ表示はありません。



環境クラウドサービス株式会社
〒361-0001 埼玉県行田市北河原705番地
TEL:048-550-7080 / FAX:048-557-3421

第1版:2012年9月12日